

Dサロン活動報告

(2021～2022年度)

Dサロンリーダー 樋口誠

CONTENTS

- ☆ D(時事防災)サロンの目指すもの
- ☆ 活動拠点および情報の発信・共有
- ☆ これまでにDサロンメンバーから提起されたテーマ
- ☆ 2021年度の活動
- ☆ 2022年度の活動
- ☆ 今後の取組み

D(時事防災サロン)の目指すもの

自助・共助・公助の枠にとらわれず、現在起きている危機(自然災害・人災を包括的にとらえた場合の災害)の実態を正しく理解し、いかに対応すべきかを考える。
その為に、日々起きている問題に対してアンテナを張り、発信(問題提起&解決のためのヒントを提供)する。

活動拠点:横浜市緑区市民活動支援センター(みどりーむ)
→対面での話し合い

情報発信・共有:Dサロンの Group Mail

これまでにDサロンメンバーから提起されたテーマ

- * 気候変動
- * 地殻変動(巨大地震・火山噴火)
- * 感染症(パンデミック)
- * 差別(人種・ジェンダー)
- * 少子高齢化
- * 福祉の共生地域づくり
- * 安全保障
- * 原発問題

2021年度の活動

- *SDGsという観点でテーマ選定を考え、気候変動により豪雨の影響を受ける河川の氾濫を取り上げることにした。
第185回談義の会(2022年2月18日開催)で、流域治水の概要と住民が取り組める行動(私でも出来る水マス)を紹介。
- *フィールドワーク(横浜市緑区白山の崖崩れ跡地見学の後、専門家を交えた勉強会を開催した)。

2022年度の活動

- * マルチハザード『自然災害、大災害、CBRNE災害 (C: Chemical 化学、B: Biological 生物、R: Radiological 放射性物質、N: Nuclear 核、E: Explosion 爆発)、安全保障、感染症拡大等多岐におよぶ』に取り組もうとしたが・・・
 - テーマの絞り込みが難しいので、まずは海洋の温度上昇が気象にもたらす影響(台風の巨大化や豪雨等)について、専門家(JAMSTEC研究員)の話を聞くことにした。
- 第190回談義の会(2023年1月20日開催予定):
海洋大気の相互作用が招く気候変動
- * 震災と戦災を考える勉強会を開催(過去に起きた事実を知り、そこから教訓を得る)

今後の取組み

- * 気候変動・自然災害だけでなく、人為災害(制御が難しい原発事故や安全保障問題等)や、今後も続くと思われる感染症についても取り上げていきたい。
- * 災害が起こる原因を様々な側面(自然科学だけでなく、社会的側面・人間の思惑も)から考えてみたい。多面的に考えない事で生じるのが、合成の誤謬。
- * 各メンバーが、現在起きている(日々変化する)問題に対してアンテナを張り、発信していく。そのために必要な人的ネットワーク(Know-who)の拡大を続ける。